

ご使用になる前に
 この説明書(保証書付)を最後までお読みのうえ正しくお使いください。

この度は、本製品をお買上げ頂き誠にありがとうございました。
 この取扱説明書(保証書付)は、大切に保管してください。
 お読みになった後は、わからないことや不具合が生じた時にお役立てくだ
 さい。

日本国内専用
FOR USE IN JAPAN ONLY
 本製品は家庭用として作ら
 れており、業務用には使用
 できません。
 室内での使用に限ります。

商品に関するお問い合わせ

キュリオムサポートセンター

0570-00-9106

受付時間
 月～金 午前10時～午後5時30分
 (土・日・祝祭日・年末年始を除く)
※ナビダイヤルは一部の電話では
 ご利用にれない場合がございます。

メールでのお問い合わせ
 E-mail: support@qriom.com
 ホームページ: http://www.qriom.com

●安全上のご注意

製品を安全にお使いいただき、あなたや他人への危害や損害を未然に防ぐため、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ必ずお守りください。

	警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	人がけがをしたり、損害の発生が想定される内容を示しています。

■【本文中に使われている絵表示の意味】

	禁止		分解禁止		ぬれ手禁止		水ぬれ禁止		指示を守る
	ACアダプターを抜く								

⚠ 警 告

発煙や変なにおいがするときは、使用しない
 そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

ACアダプターの電源コードが傷んだり、発熱したときは、ACアダプターをコンセントから抜く
 そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。電源コードが傷んだら、お買い上げの販売店に交換をご依頼ください。

ACアダプターの電源プラグは交流100Vコンセントに根元まで確実に差し込む
 交流100ボルト以外を使用すると、火災・感電の原因となります。差し込みが悪いと、発熱し火災の原因となります。

ぬれた手でACアダプターやケーブル類を抜き差ししない
 感電や故障の原因となります。

分解・修理・改造はしない
 感電・火災の原因となります。内部の点検・調整および修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。

雷が鳴り出したら、ACアダプターおよび電源コードに触れない
 感電の原因となります。

落としたり、強い衝撃を与えてキャビネットを破損したときは、すぐに電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜く
 そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。お買い上げの販売店に点検をご依頼ください。

ACアダプターの電源コードを取り扱うときは、次のことを守る
 ・傷つけない
 ・延長するなど加工しない
 ・加熱しない・引っ張らない
 ・重い物を載せない・はさんだりしない
 ・無理に曲げない・ねじらない
 ・束ねたりしない
 守らないと、火災・感電の原因となります。

機器の上に物を置いたり、異物を入れたりしない
 金属類(クリップや針、コインなど)や紙などの燃えやすい物が内部に入った場合、火災・感電の原因となります。

内部に水や異物等が入ったら使用しない
 そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

雨天時の屋外や浴室など、水がかかったり、湿気の多い場所に置いたり使用したりしない
 火災・感電の原因となります。

ACアダプターの電源プラグの刃や刃の取り付け面にゴミやほこりが付着している場合は、ACアダプターを抜きゴミやほこりをとる
 電源プラグの絶縁低下によって、火災の原因となります。

次のような場所には置かない
 ・火のそば、暖房機器のそばなどの高温の場所
 ・直射日光の当たる場所
 ・振動の強い場所
 ・腐食性ガス(亜硫酸ガス、硫化水素、塩素ガス、アンモニアなど)の発生する場所
 ・極端な高温、低温、温度変化の激しい場所
 ・ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所
 ・炎天下の車内・ほこり、油煙の多い(調理場など)場所

⚠ 注 意

機器の上に乗らない
 倒れたり、こわれたりしてけがの原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

長時間音が歪んだ状態で使わない
 スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。

長時間で使用にならないときは、ACアダプターをコンセントから抜く
 万一故障したとき、火災の原因となることがあります。

持ち運ぶときは、ACアダプターをコンセントと本機から抜く
 コードが傷つき、けがや火災・感電の原因となります。

音量に注意
 ・始めから音量を上げ過ぎると、突然大きな音が出て耳を傷めることがあります。音量は少しずつ上げてご使用ください。
 ・電源を切るときは音量を小さくしておいてください。電源を入れたとき、突然大きな音が出て聴覚障害などの原因となることがあります。

ACアダプターをコンセントから引き抜くときは、ACアダプターを持って引き抜く
 コードを持って引き抜くとコードが破損し、火災・感電の原因となります。

ACアダプターは容易に手が届くコンセントに接続する
 万一の事故防止のため、すぐにACアダプターを抜くことができるコンセントに接続してください。

付属のACアダプターを他の機器に使用しない
 他の機器の電源や充電器として使用すると、けがや火災・感電の原因となることがあります。

ACアダプターは必ず付属のACアダプターを使用する
 他の機器や市販のACアダプターを使用すると、けがや火災・感電の原因となることがあります。

結露が生じた場合は、結露がとれてから使用する
 寒いところから急に暖かい場所へ移動すると、本機に結露が生じる場合があります。この状態で使用すると、正しく動作しなかったり、感電・故障の原因になる場合があります。このようなときはACアダプターを抜き、1時間ほどその状態で放置し結露がとれてからご使用ください。

ブラウン管を使用したモニターや磁気を利用した記録媒体には近づけない
 モニターに色むらが発生したり、記録した内容が破損する原因となることがあります。

梱包材や梱包袋は、安全な場所に保管する
 製品の梱包材や梱包袋は、お子様の手の届かない場所に保管してください。お子様の窒息などの事故の原因となることがあります。

免責事項について
 ●地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故・お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
 ●取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

●本製品について

無線通信について

本製品は、特定無線設備の技術基準適合証明等に関する規則の認証を取得したモジュールを内蔵しています。
 以下の行為を行うと法律により罰せられることがあります。
 ●本機を分解したり改造すること。
 ●本機後面に貼ってある認証ラベル(定格ラベル)をはがすこと。

2.4 F H 8

●無線製品表示の説明
 使用周波数：2.4GHz帯
 変調方式：FH-SS変調方式
 与干渉距離：80m

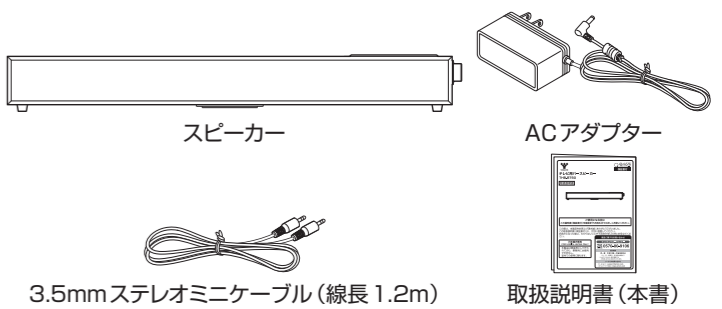
⚠ 注 意

●本機の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では電子レンジなどや、医療用、産業用などや、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局などが運用されています。そのため、本機と他の無線局とで電波干渉が発生した場合には、速やかに本機の使用を停止するか、使用場所を移動してください。

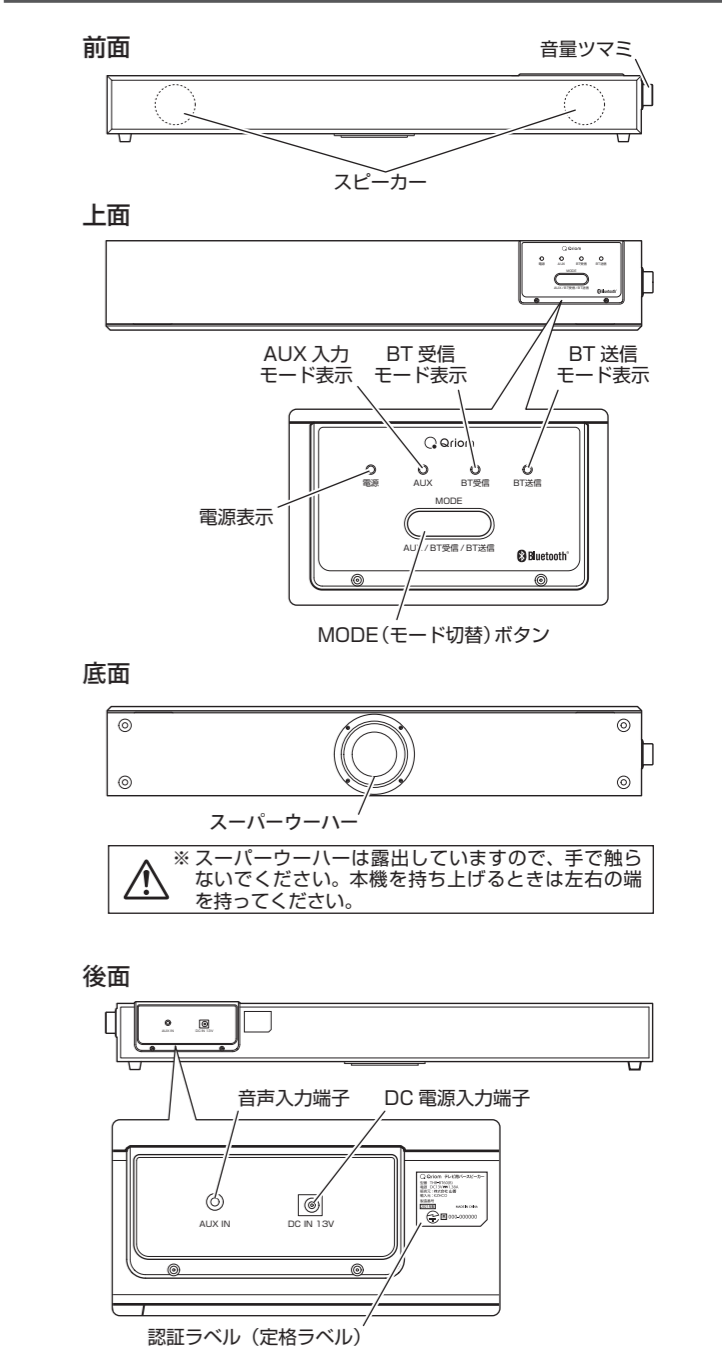
●Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、株式会社山善は、これらのマークをライセンスに基づいて使用しています。

●梱包品

ご使用前に下記の物が梱包されていることをご確認ください。万が一、不足がある場合は、お買い求めになられた販売店または当社のサポートセンターまでご連絡ください。



●各部の名前



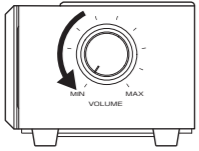
●ご使用の前に

接続方法

- ※必ず付属のACアダプターを接続してください。他のACアダプターを使用すると火災・感電の原因となります。
- ※濡れた手でACアダプターの抜き差しはしないでください。感電のおそれがあります。

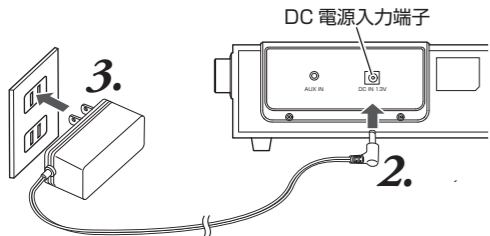
1. 音量ツマミを反時計回り(左)に回し、MIN(最小)に合わせます。

- 突然大きな音を出力して耳を傷めるおそれがあります。お使いになる前には、音量はMIN(最小)に合わせることをお勧めします。



2. 付属のACアダプターのDCプラグをDC電源入力端子に接続します。

3. ACアダプターを家庭用コンセント(交流100V 50/60Hz)に接続します。



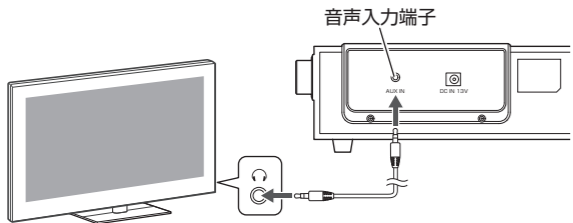
- 本機の電源が入り、電源表示とAUX入力モード表示が点灯します。

4. 本機をスタンバイモードにするにはMODE(モード切替)ボタンを3秒以上押します。本機の電源を切るには、ACアダプターを家庭用電源コンセントから外します。

●テレビの音声を聴く

テレビとの接続

1. 本機背面の音声入力端子とテレビのヘッドホン端子を付属の3.5mmステレオミニケーブルで接続します。

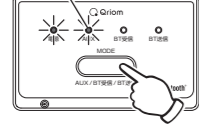


- 通常、テレビのヘッドホン端子にΦ3.5mmステレオプラグを接続すると、テレビのスピーカーからは音声が出なくなります。
- テレビのスピーカーからも音声を出力したい場合
 - テレビの機種によっては、オーディオケーブルを接続しても、テレビのスピーカーからも音声を出力できる設定があります。詳しくは、テレビの説明書をご覧ください。
 - RCA音声出力端子があるテレビでは、市販の変換ケーブル(3.5mmステレオプラグ⇔RCAピン)を使うことによって本機とテレビのスピーカー両方から音声を出すことができます。
- スマートフォンやミュージックプレーヤー等のΦ3.5mmヘッドホン端子がある機器とも接続することができます。

テレビと接続しての使用方法

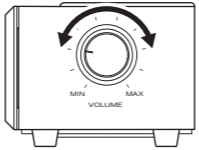
1. MODE(モード切替)ボタンを何度か押し、AUX入力モードを選択します。(初期設定はAUX入力モードです。)

AUX入力モード表示



- AUX入力モードを選択すると、AUX入力モード表示が赤色に点灯します。

2. 音量ツマミを回し、音量を調整します。



- 接続したテレビ、スマートフォンやミュージックプレーヤー等の音量が小さくなっていると、本機の音量を上げても音量が小さい場合があります。スマートフォン等では、安全性のためヘッドホン等が接続されると大きな音を抑える設定になっている場合があります。
- テレビが消音になっていると、本機の音量を上げても音声は出ません。
- AUX入力が無い状態で5分以上経過すると、すべての表示が消え、スタンバイモードになります。スタンバイモードの状態でも再度AUX入りに音声信号が入ると自動的に電源が入ります。

- ⚠️ ※音量は徐々に上げてください。突然大きな音を出力して耳を傷めるおそれがあります。

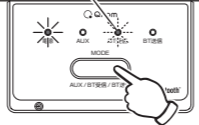
●スマートフォンの音楽を聴く

スマートフォンやポータブルオーディオなどのBluetoothの機能を持つ機器(以下、Bluetooth機器)内の音楽データを再生することができます。

- ⚠️ ※対応しているBluetoothのプロファイルは、「A2DP 1.3」です。ただし、接続しようとする機器により、プロファイルが上記に対応していても、再生できない場合があります。

1. MODE(モード切替)ボタンを何度か押し、BT受信モードを選択します。

BT受信モード表示(点滅)



- BT受信モードを選択すると、BT受信モード表示が青色に点滅します。

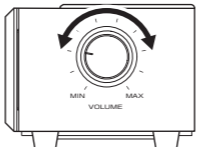
2. Bluetooth機器と本機をペアリングします。

- ペアリング中は、BT受信モード表示が青色に点滅します。
- Bluetoothのペアリングの方法は、お使いになるBluetoothの機能を持つ機器の説明書をご覧ください。
- Bluetooth機器には、本機は「THB-BT60」と表示されます。
- ペアリングが完了すると、BT受信モード表示は、青色の点灯になります。
- ペアリングが完了しないまま5分以上経過すると、すべての表示が消え、スタンバイモードになります。再度、MODE(モード切替)ボタンを押すと、ペアリングが再開します。

3. Bluetooth機器の音楽を再生します。

- Bluetooth機器で再生された音声が、本機のスピーカーから出力されます。
- Bluetooth機器との接続が無い状態が5分以上経過すると、すべての表示が消え、スタンバイモードになります。再度、MODE(モード切替)ボタンを押して、再生を再開してください。

4. 音量ツマミを回し、音量を調整します。



- 接続したBluetooth機器の音量が小さくなっていると、本機の音量を上げても音量が小さい場合があります。
- Bluetooth機器が消音になっていると、本機の音量を上げても音声は出ません。
- 音声の一時停止、スキップ、早戻し、早送り等は、Bluetooth機器に行ってください。

●ワイヤレスイヤホンでテレビの音声を聴く

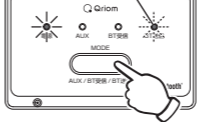
本機と接続したテレビの音声をお持ちのワイヤレスイヤホン等で聴くことができます。

- ⚠️ ※お持ちのワイヤレスイヤホン等の仕様により、自動または手動でも本機とBluetoothを使って本機と接続できないことがあります。
- ※お持ちのワイヤレスイヤホン等の仕様により、Bluetoothを使って本機と接続できても、音声が聞こえなかったり、音声が片側のイヤホンからしか出力されないことがあります。
- ※対応しているBluetoothのプロファイルは、「A2DP 1.3」です。ただし、接続しようとする機器により、プロファイルが上記に対応していても、再生できない場合があります。

1. MODE(モード切替)ボタンを何度か押し、BT送信モードを選択します。

- BT送信モードを選択すると、BT送信モード表示が緑色に点滅します。

BT送信モード表示(点滅)



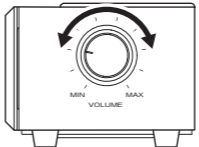
2. ワイヤレスイヤホン等と本機をペアリングします。

- ペアリング中は、BT送信モード表示が緑色に点滅します。
- Bluetoothのペアリングの方法は、お使いになるワイヤレスイヤホン等の説明書をご覧ください。
 - ワイヤレスイヤホン等の機種によっては、自動で近くにあるBluetooth機器と接続できるものがあります。詳しくは、お使いのワイヤレスイヤホン等の説明書をご覧ください。
- ペアリングが完了すると、BT送信表示は、緑色の点灯になります。
- ペアリングが完了しないまま5分以上経過すると、すべての表示が消え、スタンバイモードになります。再度、MODE(モード切替)ボタンを押すと、ペアリングが再開します。

3. 本機に接続されているテレビを再生します。

- テレビの音声が、ワイヤレスイヤホン等から出力され、本機スピーカーから音声は出力されません。
- ワイヤレスイヤホン等との接続が無い状態が5分以上経過すると、すべての表示が消え、スタンバイモードになります。再度、MODE(モード切替)ボタンを押して、再生を再開してください。

4. 音量ツマミを回し、音量を調整します。



- 接続したテレビの音量が小さくなっていると、本機の音量を上げても音量が小さい場合があります。
- テレビが消音になっていると、本機の音量を上げても音声は出ません。

●お手入れ

- ⚠️ ※お手入れの前には、ACアダプターのDCプラグを本機から抜き、ACアダプターをコンセントから外してください。

本体のお手入れ

- 本体表面は乾いた柔らかい布で、から拭きします。
- 本体表面の汚れがひどい場合のみ、水で濡らした柔らかい布をよく絞ってから丁寧に拭いてください。
 - ※メラミンスポンジなど固いスポンジやたわしは使わないでください。傷の原因になります。
 - ※みがき粉やたわし、ベンジン、シンナー、アルコールなどの溶剤は使わないでください。

●故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に一度以下の項目を確認してください。

それでもなお異常があるときは使用を中止して、サポートセンターまでご連絡ください。

症状	ご確認ください
電源が入らない。	●ACアダプターは、正しくコンセントに接続されていますか。また、ACアダプターのDCプラグは本機に正しく接続されていますか。
テレビまたはBluetooth機器の音声が聞こえない。	●本機の音量は適切に調整されていますか。本機の音量を調整してください。 ●テレビまたはBluetooth機器の音量が小さい、または消音になっていませんか。テレビまたはBluetooth機器の音量を調整してください。
Bluetooth機器と接続(ペアリング)できない。	●Bluetooth機器のプロファイル等の仕様は本機に対応していますか。本機のBluetooth受信機/送信機仕様に対応しているBluetooth機器をお使いください。
テレビまたはBluetooth機器の音声が途切れる。	●周囲に2.4GHz帯を使用する機器や無線機はありませんか。それらの機器から離れてお使いください。 ●本機とワイヤレスイヤホン等の距離が離れ過ぎていませんか。
表示が全て消えている。	●音声入力端子からの入力が5分間以上無い、またはBluetooth機器との接続が5分間以上無い場合、スタンバイモードとなり全ての表示がきえます。MODE(モード切替)ボタンを押すと、元のモードに戻ります。

●仕様

製品仕様	
品名	テレビ用バースピーカー
型名	THB-BT60
S/N比	68dB以上
最大出力	総合20W (6W+6W、8Ω+8W、4Ω、非同時駆動時)
電源	13V≒1.38A
消費電力	20W(待機時0.6W)
スピーカー径	左右チャンネル 50mm スーパーウーハー 89mm
音声入力端子	Φ3.5mmステレオミニプラグ
外形寸法	約600×93×65mm(ツマミ、ゴム脚を含まず) (幅)×(奥行)×(高さ)
質量	約1.6kg
付属品	ACアダプター(線長1.5m)、 3.5mmステレオミニケーブル(線長1.2m)、 取扱説明書(保証書付き:本書)
Bluetooth受信機/送信機仕様	
登録番号	THB-BT60
バージョン	5.0
クラス	Class 2
対応プロファイル	A2DP 1.3
使用周波数	2.4GHz帯
変調方式	FH-SS変調方式
与干渉距離	80m
ACアダプター仕様	
入力	100-240V~50/60Hz 0.5A
出力	13V≒1.38A

※本機の外観および仕様は改善のため予告なく変更することがあります。この商品は、日本国内用に設計、販売しております。海外での修理や部品販売などのアフターサービスは行っておりません。

●保証とアフターサービス

保証について

- この製品は保証書がついております。お買い上げの際に、販売店より必ず保証書欄の「お買い上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。
- 保証期間はお買い上げ日から1年間です。詳細は保証書をご覧ください。

■補修用性能部品の保有期間

- 本機の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年間です。
- 補修用性能部品とは、その商品の性能を維持するために必要な部品です。
- 消耗部品のご注文などについては販売店へご依頼ください。
- ご不明な点がありましたらキュリオムサポートセンターへご相談ください。

■保証期間中は

- お買い上げの販売店にご依頼ください。保証書の記載内容により修理致します。保証期間中であっても有料となる場合がございます。

■保証期間が過ぎているときは

- 保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店へご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な場合は、本書に記載のお買い上げの販売店がキュリオムサポートセンターにお問い合わせください。
※ナビダイヤルは一部の電話でご利用になれない場合がございます。

●キュリオムサポートセンター

0570-00-9106

受付時間
月～金 午前10時～午後5時30分
(土・日・祝祭日・年末年始を除く)

メールでのお問い合わせ
E-mail: support@qriom.com
ホームページ: http://www.qriom.com

■個人情報の取扱いについて

- 株式会社 山善およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また個人情報等を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。

長年ご使用の機器の点検を!

愛情点検	このような症状はありませんか?!
	●焦げくさい臭いがする。 ●本体がいつもより異常に熱い。 ●その他異常や故障がある。

※本機を廃棄される場合は、地方自治体の廃棄処理に関連する条例または規則に従ってください。